

仲間の良さを感じ、対話を大切にしながら相手の気持ちに気付いていく



ピーステーブル。子どもたちにとってこの場所は、自分の思いを伝えられる特別な場所なのかな？
初めは大人も一緒に入りながら、自分の気持ちと相手の気持ちを確認していました。この場所は自分の気持ちに気付いたり、自分と向き合う場所でもあります。自分の気持ちを表現することもとても大切なことです。自分の思いを言葉にすることが難しくてつい手が出てしまったり、感情が溢れ出したり。自分の気持ちを伝え、相手の気持ちも受け入れ、じゃあどうしたら良かったかな、どうしたら良いかなということを子どもたちと一緒に考える時間を毎度、ピーステーブルではもっています。

時にはお姉さん・お兄さんに
にアドバイスをもらったり



年下の子が揉めている時には、お互いの気持ちに寄り添いながら
解決に向けて 提案する姿があったり



友だちが困っている時は、先生を呼ぶのではなく
自分たちで考えようとする姿が増えてきました。

ともだちって
いいね♪♪

